

回復期リハビリテーション病棟実績

あきしま相互病院
2026年7月1日現在

1、退棟患者数（2026年4月～6月）

①回復期リハビリテーション病棟からの退棟患者数	59名
② ①のうち回復期リハビリテーションを要する状態の患者数	59名

③	② 状態患者の内訳	患者数	割合
1	脳血管疾患、脊髄損傷、頭部外傷、くも膜下出血のシャント術後、脳腫瘍、脳炎、急性脳症、脊髄炎、多発性神経炎、多発性硬化症、腕神経叢損傷等の発症後 若しくは手術後の状態 又は 義肢装着訓練を要する状態	29	49.2%
2	大腿骨、骨盤、脊椎、股関節 若しくは膝関節の骨折 又は 2肢以上の多発骨折の発症後 又は手術後の状態	20	33.9%
3	外科手術 又は肺炎等の治療時の安静により廃用症候群を有しており、手術後 又は発症後の状態	1	1.7%
4	大腿骨、骨盤、脊椎、股関節又は膝関節の神経、筋 又は靱帯損傷後の状態	1	1.7%
5	股関節 又は膝関節の置換術後の状態	8	13.6%

2、実績指数(前月までの6ヶ月間) *各年度(4月、7月、10月、1月)に算出

④ 実績指数（⑥ / ⑦） 2026/1/1～6/30	52.58
⑤ 実績指数の計算対象とした患者数	97名
⑥ ⑤の患者の退棟時のFIM得点から入棟時のFIM得点を控除し対象となる改善項目の加算点を加えた総和	2884
⑦ ⑤の各患者の入棟から退棟までの日数を、患者の入棟時の状態に応じた回復期リハビリテーション病棟入院料の算定日数上限で除した総和	54.85

⑥

FIM得点[運動項目:退棟時－入棟時]
+
「歩行・車いす」及び「トイレ動作」が入棟中に5点以下から
6点以上に上がった場合、それぞれ1点を加点

(対象患者の合計)

実績指数 =

⑦

存棟日数 ÷ 入棟時の状態での算定日数上限
(対象患者の合計)